

# 多文化共生

2025

を考える

オンライン

## 研修会



兵庫県には、約160カ国、約14万2千人の外国人県民が住んでおり、さまざまな場面で接する機会が増えています。

文化や言語、生活習慣、歴史的背景の違いを認め合い、互いに尊重しあう多文化社会の実現をめざし、今回で25回目を迎える「『多文化共生』を考える研修会」を下記内容で開催します。

今回は、「多文化共生」を語る上で捨象されがちなアイヌと沖縄を国内の歴史・文化の一分野としてテーマ設定しました。日本国内の歴史を理解することで、日本が「単一民族国家」であることは幻想で、古くから多様な民族や文化が共存してきた社会であることを認識し、今後の多文化共生の実現に向けた議論を深めましょう。

### 第1回 8/18<月>

#### 総論 ～単一民族国家という幻想～

13:00～13:05 主催者あいさつ

13:05～14:30

#### 「アイヌ、先住民族の歴史と文化」

北原 モコットウナシ<北海道大学アイヌ・先住民研究センター教授>

14:45～16:15

#### 「同化と他者化の歴史—戦後沖縄の本土就職者の生活史調査から」

岸 政彦<京都大学教授>

### 第2回 8/20<水>

#### 外国ルーツの子どもが元気になる教育

13:00～14:30

#### 「教える側の多様性の大切さ」

パレル・ハンズII<大阪府立高校教員>

14:45～16:15

#### 「多文化多言語の子どもが輝く!教育現場の取り組みとは～『日本語能力評価方法の改善のための調査研究』から見てきたもの～」

佐野 愛子<立命館大学教授>

### 第3回 8/22<金>

#### 海外の移民、マイノリティ政策の光と影

13:00～14:30

#### 「ドイツ～移民社会の現実に教育はどう向き合うか～」

伊藤 亜希子<福岡大学教授>

14:45～16:15

#### 「アメリカ～多様性推進は終わったのか?」

南川 文里<同志社大学教授>

### 第4回 8/23<土>

#### 地域の状況と協働

13:00～14:30

#### 「ネパールからの移動の新たな傾向～女性と子どもたちの急増～」

田中 雅子<上智大学教授>

14:45～16:15

#### 「フィリピンナガイサの活動」

中村グレイス<代表理事>、松本義一<代表理事>

#### お申し込み方法

<https://forms.gle/b8dtms4caCWiyMjh7> または右記QRコードよりお申し込みください。

※やむなく欠席される場合には、キャンセル待ちの方に回しますので4日前までにご連絡ください。

※申し込み多数の場合は県内在住・在勤者を優先します。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

#### 開催方法

オンラインZOOM(当日までにZOOMの招待状をお送りします)

#### お問い合わせ

NPO法人 神戸定住外国人支援センター(KFC) TEL:078-612-2402 E-mail:kensyu@social-b.net

主催:(公財)兵庫県国際交流協会/NPO法人神戸定住外国人支援センター(KFC)/兵庫県/兵庫県教育委員会/神戸市

お申し込みフォーム



参加費  
無料

1回だけでも参加できます  
(各回定員60名)

お申し込み締切

8/9<土>